

【1月7日（木）朝礼校長講話】

全校のみなさん、明けましておめでとうございます。2021年、最初の放送朝礼です。

約2週間の冬休みが終わりました。12月の最後の登校日に、1月7日にみなさんの元気な顔を見られることがとても楽しみだとお伝えしました。幸い冬休み中、大きな事故やけがの報告もありませんでした。今朝寒い中ですが、元気に登校してくるみなさんの姿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。

さて、みなさんはどんなふうに冬休みを過ごしましたか。今回の年末年始は、毎日新型コロナウイルスの感染拡大についての不安なニュースが流れ、いつものようなのんびりとした気分にはなれなかった人も多いでしょう。また、親せきがたくさん集まって新年のお祝いをしたり、人ごみの中買い物に出かけたりすることも、ほとんどなかったと思います。これも、新型コロナウイルスの感染拡大をとめ、「医療崩壊」を防ぐための、一人一人の意識した行動です。その分、家での時間をどんな工夫をして楽しく過ごしたか、担任の先生に是非お話をしてくださいね。

先生は時々占いの情報をインターネットで検索します。その情報によると、2021年は、「風の時代」に入るといことです。人の行動や世の中の流れ、価値観などがこれまでとは大きく変わるそうです。これからは、目に見えないものを大切にするとよいと言われています。例えば、「自分らしさ」や、たくさん入ってくる情報を「何が正しくて、何が間違っているか」をしっかりと判断しながら活用することや、人とのコミュニケーションを上手く取ることなど。

どんな時代がやってくるのか、まだ想像もつきませんね。でも、すでに学校でも、4月からは一人に1台のタブレットが配付されて、それを活用しながら授業を行うという、今までと全く違う授業になっていくという「大きな変化」が始まっています。

これからの時代の大きな変化に乗っていくためには、今までの常識にとらわれ過ぎないこと、上手くいかないときは別の方法をさがすことなど、考え方を柔軟にして、切り替えが上手くできるようになることが大切だと感じます。

東京やその周辺の県では、緊急事態宣言が発令されます。まだまだ、油断はできない状況ですが、「マスク」「手洗い」「ディスタンス」をしっかりと守り、「規則正しい生活」「食事」「適度な運動」「歯みがき」など健康を意識した生活を心がけて、元気に学校生活を送れるようにしましょう。

今年は「丑年」です。先生も年女です。目標をしっかりと立てて、牛のようにそれに向かって粘り強く努力し、ゆっくりでいいので少しずつ前に進み、実りの多い1年にしましょう。

以上で先生のお話を終わります。